

自然素材・ケアリフォーム

(有)ラムハウジング

健康と自立をサポート



▲Uさん宅のリフォーム後の1階LDK。キッチンを壁付けから対面式に変えた。床や腰壁には浮造りの床、壁には幻の漆喰が使われている



◀リフォーム後のトイレ。床をタイルから浮造りの床に変えて段差解消

和室には、墨の入った畳「清活畳」。湿気やにおいの吸収はもちろん、保湿や室温を適度に保つ効果もある。川上優代表は「お客さまの中にはぜん

(有)ラムハウジング(北谷町)

は、消臭や調湿の効果がある漆喰や床材、畳を使って、居室から水回りまで、快適で健康やかにする「自然素材のリフォーム」を提案している。

天井や壁は「幻の漆喰」と呼ばれる漆喰を使う。光や熱に反応し、においや化学物質を吸着し、分解する。空気中の水分量によって湿気を吸収、放出。湿度を適度に保つ。

床には、宮崎県産の「豚糞スギの無垢材「浮造りの床」。表面に浮きだつた年輪が、足裏に心地いい刺激を与える。木の呼吸を妨げないよう表面は塗装をせず、しょうゆなどの汚れも吸収する。

そくやアトピー、鼻炎が軽くなった方もいて、好評いただいています」と説明する。

高齢者や障がい者、介助する人の負担を軽くし、自立した生活を送るための「ケアリフォーム」にも力を入れる。国家資格の福祉住環境コーディネーター2級を持つスタッフが対応。これまで脳性まひや筋萎縮症などを患う人の家のリフォームを手掛けてきた。

歩行器でも安全に

浦添市のUさん(52)はことし5月、築37年になる2階建ての自宅をリフォームしてもらった。1階にUさんと母親、2

階を弟家族が住む2世帯住宅へと生まれ変わった。

Uさんは「母親は脊髄の圧迫で足がしびれる後縦靭帯骨化症を患っていて、歩行器が必要でした。室内を安全に行き来できるように、1階は段差の解消をお願いしました」と話す。

中でも段差の大きかったトイレは、歩行器のまま出入りできるよう「浮造りの床」で床を平らにし、壁は幻の漆喰を施した。「母親は『においが気にならないし、手入れも楽』と喜んでいきます」。

ことしの梅雨も、室内の空気はカラッと快適だったという。「今の家で暮らすようになってから、母親の表情が前よりも明るくなった。これからは健康やかに過ごしてもらえたら」。Uさん家族の暮らしの質は高まったようだ。

自然素材

シックハウスやアトピー
アレルギーにお悩みの方に

ケアリフォーム

障がいのある方も
また、その家族も幸せに♪

住まいにやすらぎを

有限会社 ラムハウジング

〒904-0113北谷町宮城1-465 ■営業時間/8:00~17:00
建設業許可(知事)般-19第11285号 介護福祉事業所4772400117

ラムハウジング 検索 見学ご予約 **098-936-8808**